

パソコンいわくら教室新聞

いまだなくなならないコンピュータウイルスやネット詐欺。対策を怠ると感染したり被害にあったり。そうならない為の「杖」をそなえましょう。

●様々な脅威

コンピュータを介しての脅威は①ウイルス②詐欺メールやサイト③オークション詐欺、などがあります。

①ウイルス

今も変化しながら、パソコンや個人情報を狙っています。ウイルスは**特定のサイト、メールの添付ファイルや画像、USBメモリ等**から感染します。被害は、パソコンそのものに対する攻撃、保存してある情報を盗み取るもの、アドレス帳にある先にウイルスメールを送りつけるもの等、様々です。特にID、パスワード、クレジットカード番号などが盗まれると厄介です。



②詐欺メール、サイト

巧みな言葉や不安をあおるような文面や、ワンクリック詐欺に代表されるように、クリックしただけで入会したような画面を表示し、現金の振り込みを強要するような手口。

③オークション詐欺

入札から落札までが仕組みられた流れで進み、現金を振り込むと、品物も届かず、連絡も取れず。

いかにしてこの脅威から身を守るか。パソコンを使用してインターネットを利用している限り対策を講じないわけにはいきません。また、最近では**スマートフォン**を利用する方も増えてきました。当然それらもターゲットになりますので対策を怠らないようにしましょう。

現在 使用されている主なパソコンは**ウィンドウズとマック**です。利用台数は圧倒的にウィンドウズが多いため、ウイルスはそれを攻撃するものが大半を占めます。また、スマートフォンでは、**Android使用のもの**、**iOSのiPhone**が主流です。ウイルスは各アプリのマーケットから流入することも多く、アップルの承認が必要なApp Storeに対して、**Android**ではどこからでも入手（チェックされていない）できますので、ウイルスに感染する危険が多いとも言えます。



●どう防御する？

★させること

コンピュータを最新の情報に保つこと。OSのアップデート、ウイルス対策のソフトを導入し更新を怠らない。この2つの対策をきっちり行います。

XPパソコンは、マイクロソフトの保守期限が2014年4月までです。それまでに買い替えも視野に入れましょう。

OSのアップデートは、自動更新されるか、更新があれば通知されます。通知された場合はもちろん更新処理を行ってください。（シャットダウン時に行われることもあります）

ウイルス対策ソフトは、フレッツ光やE.O.光などの契約であれば付属していますし、フリーソフトもありますので、必ず導入します。

★すること

詐欺メールの注意や怪しいサイトには近づかないことです。

見覚えのない宛先からのメールは無視することや、信頼できない添付ファイルは開かない等、注意しましょう。また、一見もっともらしいメールにあるリンクでも注意しましょう。リンク先のアドレスを確認することも大事です。

メールや表示されたサイトの文書に、いくら金銭の支払いを強要する内容であっても、いっさい無視してください。くれぐれも案内のままの退会手続きや、記載の連絡先にメールや電話をしないように。連絡先が知れてかえって厄介です。



怖いことばかりに触れましたが、対策を怠ると、という最悪のお話です。ウイルスや悪事を働く輩はなくならないので、防御するしかありません。不安なことがあれば周りの人に相談するなど、一人で解決しようとせず、万が一被害にあったときは警察や消費者センターなどが相談に乗ってくれます。普段、自身で病気になるように心がけたり、健康診断や病院にかかることと同じことです。

See you next Month